



交通安全教育用
TVゲームマニュアル

THE TOKIO MARINE
AND FIRE INSURANCE CO., LTD.

交通安全教育用TVゲームマニュアル

「ゲームでチェック！交通安全」

- I ドライビングセンステスト（子供・大人向け）
 - 1. ドライビングアイテスト
 - 2. スピードセンステスト
 - 3. ドライビングテクニックテスト
 - 4. リスクコントロールテスト

- II 君はベストドライバー（子供・大人向け）

- III ビョンきちアドベンチャー（子供向け）

1987年12月16日
東京海上火災保険株式会社
安全技術部企画チーム

はじめに

今日大きな社会問題となっている交通事故の防止を願う立場から、交通安全意識の啓蒙と交通安全教育のより一層の普及を図る目的で、交通安全教育用ＴＶゲーム「ゲームでチェック！交通安全」を製作しました。このＴＶゲームにより、子供から大人までゲームを楽しみながら自然に交通安全に対する理解が深められます。

本企画に対し、日本交通安全教育普及協会様から絶大な御推賞を頂いております。

ＴＶゲーム機器（セガマスターシステム）及びカセットは全て非売品であり、当社の管理責任のもとで利用御希望の方に無料で貸し出されるものです。

より多くの皆様に楽しんで頂くために、ＴＶゲーム機器類は大切に取扱われるようお願いいたします。

操作手順

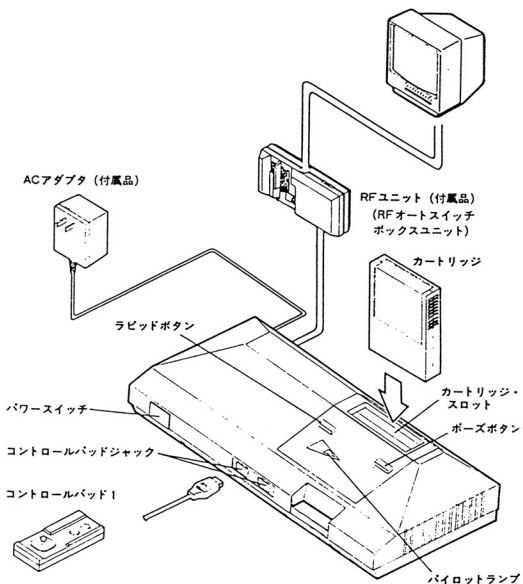
I. ゲームをはじめる前に

添付取扱説明書に従って、ゲーム機本体に電源、コントロールパッドを接続しさらにテレビとゲーム機本体を接続します。

次にゲームカートリッジを差し込み、本体の電源を入れます。

(コントロールパッドは2個ありますが、1個のみ接続して下さい。)

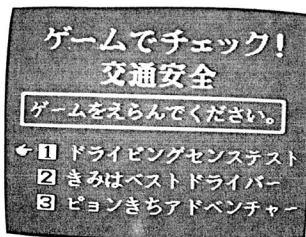
全体の接続図




(注) このゲームのカートリッジは、セガ・エンタープライゼス社のセガマスターシステムおよびセガMARK IIIでのみ使用可能です。他のテレビゲームでは使用できませんので注意してください。

I. ゲームの選択

このカセットの中には、子供から大人までそれぞれの年代に合った独立した3種類のゲーム（1. ドライビングテスト、2. きみはベストドライバー、3. ピョンきちアドベンチャー）が収納されています。

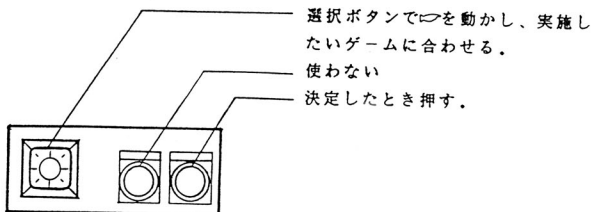


前記 I. の手順により電源を入れると、左図のようなメニューが画面に表われます。

コントロールパッド(左端ボタン)を押して、を動かし、ゲームを選び右端のボタンを押します。

これでゲームがスタートします。

後は画面の指示に従って下さい。



(注意)

1. 一度ゲームを選択すると、他のゲームには移れません。他のゲームへ移りたいときは、一度電源を切り、再度電源を入れて、メニュー画面にして選択し直します。
2. これらのゲームでは、画面の制約上、実際の標識や信号と多少異なる所がありますので注意して下さい。

ゲーム内容

「ゲームでチェック！ 交通安全」

このカセットの中には、子供から大人までそれぞれの年代に合った独立した3種類のゲーム（1. ドライビングテスト、2. きみはベストドライバー、3. ビョンきちアドベンチャー）が収納されています。以下にそれぞれのゲーム内容をご説明いたします。

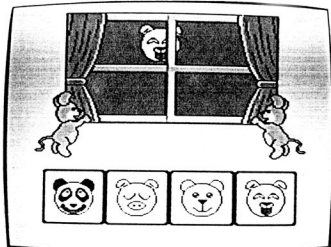
I. ドライビングセンステスト

合計所要時間 約6分50秒

1. ドライビングアイ

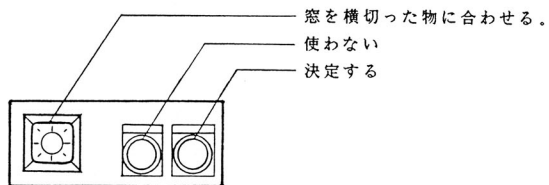
目的： 動いている物をみわける視力と、疲労しやすいかどうかを見るためのテストです。

内容：



20種類のキャラクターを、4つずつ5グループ分けたものがあります。順番に画面に表示していき、その4つの中からランダムに選ばれた1つが窓を横切ります。それを見て、4つの中のどれなのか当ててもらいます。それを各グループ2回ずつ合計10回行ないます。

操作方法：

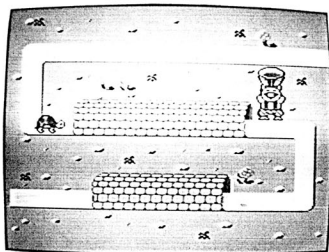


所要時間： 約 1 2 0 秒

2. スピードセンス

目的： 正しいスピード感覚を持っているか、あせりやすい傾向がないかを見るためのテストです。

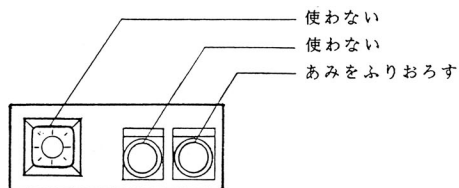
内容：



カメ、ウサギ、リスが順番に長いトンネル——短いトンネルという順序で走って来るのを、プレイヤーはボタンを押して、それぞれの動物がトンネルから出て来ると思った時にボタンを押して捕まえます。

早すぎたり、遅すぎたりすると失敗で、動物は通りすぎてしまいます。

操作方法：

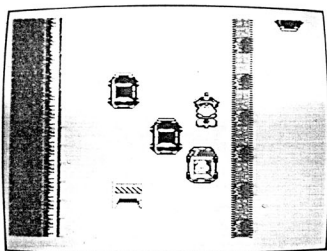


所要時間： 約100秒

3. ドライビングテクニック

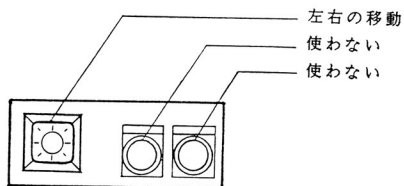
目的： 注意力を適正に配分できるか、また、その注意力を持続できるかを見るためのテストです。

内容：



犬のおまわりさんが運転する白バイの後ろを、プレイヤーはジョンきち君の車を動かして、ついていきます。

操作方法：

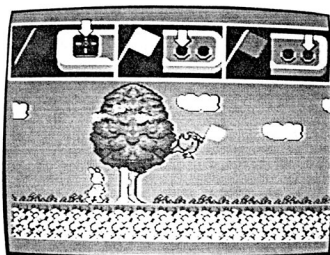


所要時間： 約80秒

4. リスクコントロール

目的： 複雑な状況のもとで、適切な判断と機敏な処置ができるかを見るためのテストです。

内容：

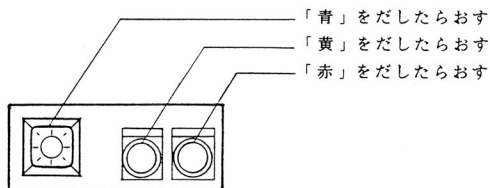


あらかじめ、旗の色によってどのように操作するのが決められています。

前方を飛んでいるオウムの後を追ってピョンきち君がジョギングしています。

オウムは障害物が出てきたときに旗を上げます。プレイヤーはその色によって決められた操作を行ない、それが正しければ安全にジョギングを続けられます。

操作方法：

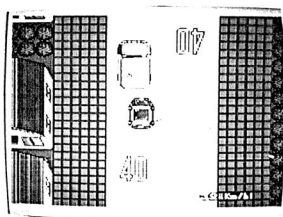


所要時間： 約 110 秒

1. 君はベストドライバー

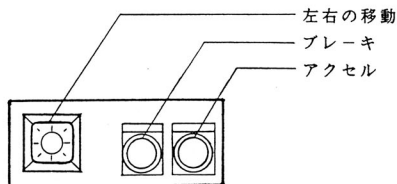
目的： このゲームでは、プレイヤーがドライバーになり、交通規則を守りながらゴールをめざします。途中まきこみ事故や、出会い頭事故等の起こりやすい状況が訪れます。その時どのように防げばよいのかを理解してもらうゲームです。

内容：



最初に自動車とオートバイのどちらかを選択します。プレイヤーは交通規則を守りながらゴールをめざして走ります。コースは全て自動で、左右の移動、スピード調整をプレイヤーが行ないます。プレイヤーの持ち点は100点とし、交通違反や交通事故によって減点され、持ち点が0点になるとゲームは終了します。対人事故の場合には、100点減点され、その場でゲームは終了します。

操作方法：



アクセルとブレーキでスピードを調整して下さい。カーブは自動的に曲がりますが、スピードを出しすぎていると、対向車にぶつかったり、縁石にのり上げたりします。バットを使った左右の移動は、直線コースでのみ可能です。

所要時間： 約6分

全2コース（交互にあらわれます）

- 操作上の注意：(1) 必ず道路上に標示されている最高速度以内で走行して下さい。オーバーするとスピード違反となります。
- (2) 徐行速度とは「車両が直ちに停止することができる速度」と法規では定められています。このゲームでは 8 km/hr以下で走行して下さい。
- (3) 交差点での右左折時には必ず徐行して下さい。徐行を怠ると違反または事故となります。また道路のまがりかど付近も法規上は徐行すべき場所ですので実際に車を運転する場合には徐行が必要ですが、このゲームではある程度スピードを落とせば通過できるようになっています。
- (4) 停止線のある所で停止する場合には、必ず停止線の手前で停止して下さい。停止線に車体がかかると違反となります。
- (5) オートバイを選択した場合、このゲームではオートバイが道路の中央を走行するようになっています。実際の道路走行上は、キープレフト（道路の左端に寄っての通行）が原則ですので注意して下さい。

Ⅲ. ビョンきちアドベンチャー

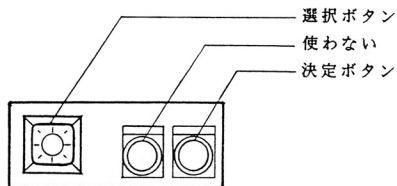
- 目的： このゲームはビョンきち君がビョン子ちゃんの所に行くまでの様々な交通場面をやさしく、わかりやすく取り上げ、子供にも交通安全の大切さを理解させる事を目的としています。
- 機器本体にあるポーズボタンを適宜使って説明を加えながらゲームを行ないますと、一層教育効果が上がります。
(別冊解説書参照)

内容：



ビョンきち君は、ビョン子ちゃんの家遊びに行くことになりました。途中いろいろなことをします。(道路に飛びだしたり、信号無視等)その時ビョンきち君がとった行動は、正しいのか間違っているのかを答えるゲームです。

操作方法：



所要時間： 1コース 約3分
全7コース

